

令和2年 第1回天城町議会定例会

第 5 日

令和2年3月23日（月曜日）



令和2年第1回天城町議会定例会議事日程（第5号）

令和2年3月23日（月曜日）午前10時開議

- 開議
- |       |                           |                                 |                |
|-------|---------------------------|---------------------------------|----------------|
| ○日程第1 | 議案第24号                    | 令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算について          | 委員長報告          |
| ○日程第2 | 議案第25号                    | 令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について  | 委員長報告          |
| ○日程第3 | 議案第26号                    | 令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について    | 委員長報告          |
| ○日程第4 | 議案第27号                    | 令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算について | 委員長報告          |
| ○日程第5 | 議案第28号                    | 令和2年度天城町水道事業会計予算について            | 委員長報告          |
| ○日程第6 | 発議第1号                     | 天城町議会委員会条例の一部を改正する条例について        | 大吉皓一郎<br>議員外3名 |
| ○日程第7 | 議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について |                                 |                |
| ○日程第8 | 常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について   |                                 |                |
| ○日程第9 | 議員派遣予定の件について              |                                 |                |

令和2年第1回天城町議会定例会議事日程（第5号の1）

令和2年3月23日（月曜日）

- |         |        |                               |      |
|---------|--------|-------------------------------|------|
| ○追加日程第1 | 議案第29号 | 天城町教育委員会委員の任命の同意について          | 町長提出 |
| ○追加日程第2 | 議案第30号 | 令和元年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第6号）について | 町長提出 |
|         | 閉会     |                               |      |

1. 出席議員（14名）

議席番号	氏名	議席番号	氏名
1番	平岡寛次君	2番	喜入伊佐男君
3番	吉村元光君	4番	奥好生君
5番	昇健児君	6番	大吉皓一郎君
7番	久田高志君	8番	秋田浩平君
9番	上岡義茂君	10番	松山善太郎君
11番	前田芳作君	12番	柏井洋一君
13番	平山栄助君	14番	武田正光君

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局長	柚木洋佐君	議会事務局参事	藤井恒利君
		議会事務局書記	宇都克俊君

1. 説明のため出席した者の職氏名

職名	氏名	職名	氏名
町長	森田弘光君	教育長	春利正君
教委総務課長	豊島靖広君	会計課長	上原富一郎君
社会教育課長	神田昌宏君	総務課長	袴清次郎君
税務課長	岸恭聖君	企画課長	福健吉郎君
保健福祉課長	碓本順一君	建設課長	昇浩二君
水道課長	張本康二君	農業委員会事務局長	伊地知隆治君
農政課長	山田悦和君	農地整備課長	大久明浩君
町民生活課長	森田博二君	商工水産観光課長	中秀樹君
選挙管理委員会書記長	米田俊朗君	総務課長補佐	中村慶太君

△ 開議 午前10時00分

○議長（武田 正光議員）

これから本日の会議を開きます。  
直ちに、本日の日程に入ります。

- △ 日程第1 議案第24号 令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算について
- △ 日程第2 議案第25号 令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について
- △ 日程第3 議案第26号 令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について
- △ 日程第4 議案第27号 令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算について
- △ 日程第5 議案第28号 令和2年度天城町水道事業会計予算について

○議長（武田 正光議員）

日程第1、議案第24号、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算について、日程第2、議案第25号、令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について、日程第3、議案第26号、令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について、日程第4、議案第27号、令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算について、日程第5、議案第28号、令和2年度天城町水道事業会計予算について、以上5件を一括議題といたします。

これより、委員長の報告に入ります。

まず、総務文教常任委員長の報告を求めます。大吉皓一郎君。

○総務文教常任委員長（大吉 皓一郎議員）

総務文教常任委員長報告。

令和2年第1回定例会において議題となりました、議案第24号、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算のうち、総務文教常任委員会に付託を受けた予算について、審査の経過と結果の報告をいたします。

当委員会は、第1回目の委員会を3月6日の本会議終了後、全委員出席のもと、開催しました。

まず、付託を受けました案件の所管課長及び書記長の出席を求め、審査日程につ

いて協議しました。

3月9日、午前10時から総務課、終了後に企画課、終了後に会計課。

3月10日、午前10時から教育委員会総務課、終了後に社会教育課、終了後に選管・監査室。

3月11日、午前10時から商工水産観光課、終了後に税務課。

3月12日、午前10時から付託案件を受けた所管課の現地調査。

3月17日、午前10時から1回目の委員会のまとめ。

3月18日、午前10時から2回目の委員会のまとめとすることに決定しました。

第2回目以降の委員会については、課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明と、質疑に対する答弁を求める事としました。

以上で第1回目の委員会は終了しました。

3月9日、第2回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室において総務課の審査を行いました。

総務課の歳入予算総額は、40億2千189万7千円、歳出予算総額は、14億2千592万4千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「地方交付税の令和2年度見込額と、令和元年度の実績額は。また、地域おこし協力隊にかかる予算は、特別交付税として本町に配当されているか。」との質疑に対し、「令和2年度の地方交付税について、国は全体で2.5%程度伸びる見込みとなっています。本町分の試算では前年と同額程度と想定しておりますが、例年、見込額を上回る実績額となっているため、1億円程上乗せをして計上しています。

令和元年度の実績額は28億4千623万3千円です。

特別交付税は、令和2年度予算で1億2千273万3千円計上していますが、財政事情による変動で過去4、5年の実績額は、1億6千万円から1億7千万円とほぼ変わっていません。地域おこし協力隊の予算について県に確認したところ、国が示した割り当て分は確実に入っています。」との答弁でした。

次に「一般管理費の樟南第二高等学校校舎改築事業補助金1千620万円について、払い終えた期間と残りの年数は。」との質疑に対し、「平成27年度から補助しており、令和元年度で5年経過となります。また、樟南第二高校からは20年間の補助要望があり、残りは15年で2億4千万円となります。」との答弁でした。

次に「財産管理費の公共施設等総合管理計画作成支援業務委託695万円について、第6次天城町総合振興計画との関連性はどのように考えているのか。」との質疑に対し、「教育委員会関連施設を除く公共施設の個別管理計画となりますが、第

6次で策定される総合振興計画とも整合性を図ってまいりたいと思います。」との答弁でした。

次に「一般管理費の旅費902万4千円について、前年度より増額となった理由は。」との質疑に対し、「普通旅費については、主に町長が出張予定のカリフォルニア州奄美会45周年記念大会の約70万円と全国闘牛サミットの約17万円の増額分です。特別旅費は派遣職員の出向に係る旅費、約80万円の増額となります。」との答弁でした。

次に「新型コロナウイルス対策について、島内の関係機関で協議は行われているのか。」との質疑に対し、「今年2月21日に三町の総務課長、保健福祉課長並びに保健センター、観光主管課長に保健所を交えて協議を行いました。今後も、連携して情報共有しながら対策する事で一致しています。」との答弁でした。

総務課終了後、企画課の審査を行いました。

企画課の歳入予算総額は、2億76万2千円、歳出予算総額は、4億9千674万円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「今年度の停波措置を行った件数は何件か。」との質疑に対し、「停波措置につきましては令和元年12月23日に停波を30件行いました。

その後、完納が4件、一部納付が15件、納付誓約を取り交わした件数が5件ありました。それ以外で反応のなかった6件について停波を続行しています。」との答弁でした。

次に「町単独事業で、町内起業支援対策事業100万円、新婚さん応援生活補助金225万円、お帰りの家住宅改修補助金300万円など、複数の補助金に対象となった場合、併用して活用する事は可能か。」との質疑に対し、「要件を満たしている場合は、可能と考えています。」との答弁でした。

次に「平土野港多機能港湾化推進事業費の期成同盟会報償42万9千円、旅費17万円についての説明を。」との質疑に対し、「本年3月に期成同盟会を設立し、会議を行う事としています。また、基本構想についても3月中に策定される事になります。この基本構想を踏まえて要望活動を行います。また、要望書の作成には至っておりません。要望活動については国及び県の関係機関へ要望してまいります。」との答弁でした。

企画課終了後、会計課の審査を行いました。

会計課の歳入予算総額は、43万円、歳出予算総額は、2千584万5千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

「物品等入札参加申込書について、現在の町内の申し込み件数は。」との質疑に対し、「平成30年度に取引のあったすべての業者に、案内と申込書を送付してい

ますが、現在10社から申し込みが来ています。申し込みについては随時受け付けています。」との答弁でした。

以上で第2回目の委員会は終了しました。

3月10日、第3回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室において教育委員会総務課の審査を行いました。

教育委員会総務課の歳入予算総額は、4千82万5千円、歳出予算総額は、3億1千644万3千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「学校給食費の技能労務職員1千533万円の計上について、給食調理員の雇用はどのようになっているのか。人手は足りているのか。」との質疑に対し、「技能労務職員の予算については10名、年220日分で積算しています。募集については随時周知活動を行っていますが、なかなか応募がなく1名足りない状況です。」との答弁でした。

次に「中学校負担金の海外留学派遣個人負担金10万円の2名分について、負担額が高いのではないかと。また、歳出では3名分計上されているが。」との質疑に対し、「奄美市を参考に負担金を計上しましたが、再度検討していきたいと思えます。3名の内訳については、中学生2名、引率者1名の予算となっています。」との答弁でした。

次に「われんきゃグローバルプロジェクト事業費の英語・漢字検定の検定料77万円についての説明を。」との質疑に対し、「各検定は英語検定が中学生全学年、漢字検定が小学校6年生を対象とし、受験料を全額補助します。」との答弁でした。

次に「山海留学制度実施事業費の家族留学補助金住宅補助168万円についての説明を。」との質疑に対し、「三京分校に移住された2組の家族の住宅補助に加え、令和2年度に新たに与名間分校、三京分校にそれぞれ1世帯が移住予定です。この4件の住宅補助と留学希望世帯が年度途中に増加した場合に、柔軟に対応できる様1世帯分を予備として計上しています。」との答弁でした。

教育委員会総務課終了後、社会教育課の審査を行いました。

社会教育課の歳入予算総額は、532万8千円、歳出予算総額は、1億4千624万1千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「国庫補助金の国宝重要文化財等保存整備費補助303万7千円について事業の説明を。」との質疑に対し、「下原洞穴遺跡の発掘調査と水中文化遺跡の調査及び報告書作成を実施します。事業費は合計で612万4千円となります。」との答弁でした。

次に「図書館運営費の修繕料、本棚加工28万1千円と、館内LED化70万

7千円についての説明を。」との質疑に対し、「本棚の高さが全体的に高く照明の妨げとなって暗いため、本棚の上段を切断し、2段低くします。また、既存の照明をLEDに交換することで照度が大幅に改善されます。一般図書エリアについては一部対応済みであり、今回は児童図書エリアを一部改修してまいります。」との答弁でした。

次に「ユイの館運営管理費の修繕料261万円について説明を。」との質疑に対し、「主なものとして、ユイの館の1階中央に設置されているサンゴ模型倉庫を改修して、島の闘牛とウンブキ調査に関する映像を放映します。2階は民具等の展示や、寄贈された世界の鉱石、徳之島の岩石などを展示していきます。」との答弁でした。

次に「海洋センター運営費の艇庫屋根さび止め塗裝修繕料208万円についての説明を。」との質疑に対し、「海洋センター艇庫の2階展望デッキ真下の屋根裏部分が塩害の影響を受けており、特に北側のさびがひどいため、崩落防止の点から早急な対応が必要となります。」との答弁でした。

次に「海洋センター運営費の委託料11万5千円について、前年比148万5千円減額した理由は。」との質疑に対し、「水上バイク管理委託料の減額によるものです。」との答弁でした。

社会教育課終了後、選管・監査室の審査を行いました。

選管の歳入予算総額は、690万6千円、歳出予算総額は、2千78万7千円。監査室の歳入予算総額は、0円、歳出予算総額は、190万5千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

「現在の選挙管理委員の構成はどのようになっているか。また、任期はいつまでか。」との質疑に対し、「委員長1名、委員3名、補助員4名で構成されています。7月に県知事選挙が予定されており、委員の任期が令和2年6月28日で満了となりますので、新たに委員の選任を行うこととなります。」との答弁でした。

以上で第3回目の委員会は終了しました。

3月11日、第4回目の委員会を委員出席のもと、午前10時から委員会室において商工水産観光課の審査を行いました。

商工水産観光課の歳入予算総額は、8千521万2千円、歳出予算総額は、2億2千821万4千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「稼ぐ水産業創出支援事業費（地域おこし協力隊）408万3千円、天城町先端水産業実証事業費126万3千円について、現在の進捗状況を。」との質疑に対し、「旧農政局の施設を改修して屋内に水槽を配置し、陸上養殖や、近海魚などの畜養を行う施設として改修しています。施設内の電気設備の不具合や、機器の

整備が完了していませんが、今後はハタ類の畜養や大ウナギ、ワタリガニの養殖などに取り組んでみたいと考えています。」との答弁でした。

次に「国体天城町実行委員会運営補助金6千979万8千円について、参加人数や選手の受入等についての説明を。」との質疑に対し、「選手は全国47都道府県から男女各2名、監督が男女各1名以上参加し、合計282名が来島します。また、競技役員、審判等で82名程来島されますので、把握している範囲では総数が384名以上の来島となります。国体の宿泊先については、旅行代理店のJTBが一括して調整を行っています。」との答弁でした。

次に「合宿日本一の“島”推進事業費、備品購入の空手マット一式210万円について説明を。また、合宿については増加しているのか。」との質疑に対し、「夏期合宿の新規開拓に向けて、令和元年度にレスリングマットを購入して受入を始めました。令和2年度は空手道連盟と連携して、島外からの誘致を行っていきたいと考えています。本町の合宿数については年々増加しており、令和元年度は延べ人数で7千人程度の受入れを見込んでいます。」との答弁でした。

商工水産観光課終了後、税務課の審査を行いました。

税務課の歳入予算総額は、3億9千966万4千円、歳出予算総額は、6千854万8千円であり、それぞれの内容の説明を受け、質疑しました。

まず、「差押え等に対し、どのように取り組んでいるのか。」との質疑に対し、「今年は2月25日から4日間公売会を実施し、41品を売却して2万8千100円の収入となりました。また、令和元年度は8件の預金等の差押えを行いました。」との答弁でした。

次に「収納対策費の旅費41万3千円について、関西地区1回とあるが説明を。」との質疑に対し、「令和2年度の出張徴収は関西方面を予定しており、訪問予定件数は20件から30件で、滞納総額は37万6千円となります。昨年は鹿児島県、宮崎県で出張徴収を実施し、収納実績は7件分の8万4千円でした。」との答弁でした。

以上で第4回目の委員会は終了しました。

3月12日、第5回目の委員会を委員出席のもと、午前10時から現地調査を実施しました。

まず初めに、ユイの里テレビ運営管理費のGEAPON（ジーイーボン）システム機器更新工事9千515万円とスタジオ設備更新工事3千850万円について、更新作業の具体的内容について、説明を受けました。

次に、社会教育課所管の施設を調査しました。ユイの館では、館内のサンゴ模型倉庫や、スターギャラリーの修繕料261万円について、町立図書館では、館内の

整理状況と本棚加工28万1千円について、B&G海洋センター艇庫では、艇庫屋根さび止め塗裝修繕料208万円について、それぞれ説明を受けました。

その後、商工水産観光課の大和城観光地連携整備事業について、旧セリ市場に滞在施設として建設する工事請負費4千200万円の概要について、説明を受けました。

3月17日、午前10時から第6回目の委員会を委員出席のもと、委員会室において開催し、これまでの審査について協議を行い、確認をしました。

質疑終了後、採決の結果、議案第24号、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

3月18日、午前10時から第7回目の委員会を委員出席のもと、委員会室において開催し、審査内容について再度確認を行いました。

以上の審査過程において、当委員会の意見として次の5点を執行部に申し入れることが適当であると決定しましたので、議長においてよろしくお取り計らい願います。

1. ふるさと納税返礼品の購入にあたっては、物品等入札参加資格を精査し、公正公平に行うこと。

1. 各種協議会、団体への委託料や補助金については、事業費の用途を明確にする観点から、事業を統合して予算化せず、細分化して予算執行すべきである。

1. 図書館の修繕料（本棚の改修）については、必要性を改めて協議すること。

1. 教育文化施設（エリアゾーン）については、質の高いサービスを提供できる施設運営を目指すべく、教育文化の町推進計画に従って、職員又は有資格者を配置すること。

1. 町税等自主財源の確保については、未申告者に対して十分な審査と調査等を実施し、公平な税負担に取り組むこと。

以上で、総務文教常任委員会の審査の経過と結果の報告を終わります。

#### ○議長（武田 正光議員）

次に、建設経済厚生常任委員長の報告を求めます。昇健児君。

#### ○建設経済厚生常任委員長（昇 健児議員）

建設経済厚生常任委員長報告。

令和2年第1回定例会において、建設経済厚生常任委員会に付託を受けました議案第24号から第28号の審査結果等の主なものについて、ご報告致します。

当委員会は、第1回目の委員会を3月6日日本会議終了後、全委員出席のもと、委員会室において開催しました。

まず、付託を受けました案件の所管課長・局長に出席を求め、審査日程について

協議しました。

その日程は、審査日程協議終了後、

3月9日、農業委員会、終了後水道課、午後から農地整備課。

3月10日、町民生活課、終了後保健福祉課。

3月11日、建設課、午後から農政課。

終了後付託案件所管部署の現地調査。

3月18日、委員会まとめとすることに決定しました。

3月9日、第2回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室において、農業委員会の審査を行いました。

局長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

農業委員会の歳入予算総額は、1千377万5千円。歳出予算総額は、3千815万3千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「使用料及び賃借料の会場使用料の1,000円について安いのでは。」との質疑に対し、「公民館使用料については、総務課と検討を行います。公民館使用料が統一価格になるよう改善します。」との答弁でした。

次に「県補助金の農業委員会補助金260万円の増額について、説明を。」との質疑に対し、「前年度まで農政課が行っていた農地中間管理事業が、今年度から農業委員会へ移管されたことによる増額です。」との答弁でした。

次に「農地利用最適化交付金事業の報酬費382万6千円について、説明を。」との質疑に対し、「担い手農家の農地集積、集約化の推進や遊休農地の発生防止・解消等農業委員の活動及び成果実績に応じて支払われる報酬で、全額が国の補助金でまかなわれています。」との答弁でした。

次に「農地中間管理事業費の補助金300万円について、説明を。」との質疑に対し、「今年度の農地中間管理事業は、松原地区40haを実施する予定です。それに伴う実施地区に支払われる地域集積等協力金です。」との答弁でした。

農業委員会終了後、水道課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町水道事業会計予算についての説明を求めました。

水道課の収益的・資本的収入及び収支の予算総額は、2億8千824万5千円。その内、一般会計からの収入が、1億5千876万3千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「特別損失の貸倒引当金の説明を。」との質疑に対し、「5年以前の滞留債権（滞納繰越分）3千550万円を貸倒引当金として計上しています。」との答弁でした。

次に「資本的収益の500万円で発電機を購入し西阿木名浄水場へ設置となっているが発電機の容量はどれくらいか、建屋（小屋）はあるのか、また起債で購入とあるが財源は。」との質疑に対し、「与名間・松原水源地へ設置した非常用発電機と同等の容量です。建屋は現在の管理棟へ設置します。財源となる起債は水道企業債で借入を行います。」との答弁でした。

次に「一時借入金利息48万3千円の説明を。」との質疑に対し、「新年度からは、一般会計からの運用はできないので、水道課として運用資金調達は金融機関で最大1億円の一時借入をして補填します。この利息となります。」との答弁でした。

水道課終了後、農地整備課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

農地整備課の歳入予算総額は、1億3千783万3千円。歳出予算総額は、3億4千125万5千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「多面的機能支払交付金事業の長寿命化活動の200万円についての説明を。」との質疑に対し、「集落独自の考えを元に農道舗装、水路の整備等が出来る事業です。3年以上の長寿命化活動を行わないといけない制度となっている為、広域団体においては、令和4年度から長寿命化活動事業の導入を行います。」との答弁でした。

次に、農地整備課・地積調査室の歳入予算総額は、1千988万5千円。歳出予算総額は、2千762万7千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「地籍調査事業測量委託1千340万円の説明を。」との質疑に対し、「新規事業で与名間地区が11ha、西阿木名地区が31ha、継続事業として瀬滝地区と岡前地区です。」との答弁でした。

次に、「地積調査事業費の旅費が増額となっているが内容の説明を。」との質疑に対し、「国土調査研修会への出席で増額となっています。開催地は東京で前期1名で1泊、16万7千900円、後期1名で4泊、13万3千180円の総額30万1千180円です。」との答弁でした。

以上で、第2回目の委員会は終了としました。

3月10日、第3回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室に

において町民生活課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

町民生活課の歳入予算総額は、5千112万7千円。歳出予算総額は、2億8千913万4千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず「徳之島愛ランド広域連合への負担金が増額となった原因の説明を。」との質疑に対し、「増額の要因は、ダイオキシン対策として1号焼却炉空気予熱機の修繕6千550万円、委託料もダイオキシン対策として1号炉のレーザーO<sub>2</sub>（レーザーオーツ）追設業務、炉の中の一酸化炭素を管理する機械の事です。この設備が4千81万円、侵出水処理施設の通信ネットワーク関係の機材の更新で1千485万円、大きな理由としてはこの3点が上げられます。」との答弁でした。

次に「町内不法投棄対策費の報酬、海岸漂着物地域対策推進事業費の報酬の内容の説明を。」との質疑に対し、「海岸漂着物地域対策推進事業は、4月から1月で終了の為、2月、3月は町内不法投棄対策で同じ会計年度再任用職員を雇用する報酬です。」との答弁でした。

次に「公衆衛生補助、負担金、補助金及び交付金の、宅内配管工事の内容について。」との質疑に対し、「単独浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えの際の、合併浄化槽への引込管から排水路までです。原形復旧までが工事費補助となります。」との答弁でした。

町民生活課終了後、保健福祉課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

保健福祉課の歳入予算総額は、4億1千367万4千円。歳出予算総額は、1億2千167万円。

国民健康保険事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、9億7千969万9千円。

一般会計からの繰入金、7千406万円。基金繰入金、4千689万1千円。

介護保険事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、9億3千123万円。

一般会計からの繰入金、1億5千54万1千円。

基金繰入金、1万7千円。

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、6千849万5千円。

一般会計からの繰入金、106万7千円。保健基盤安定繰入金、3千

118万円であり、各会計毎に内容の説明を受けました。

まず、「医療費適正化特別対策事業及び保健事業費の委託料、未受診者対策事業委託料334万8千円の内容について説明を。」との質疑に対し、「病院は受診しているが特定健診は受けていない方、ここ2年間受診していない方などパターン化して抽出し、その方の過去のデータ、レセプトの情報をもとにハガキに記載して見た方が興味をそそるような内容で個別に送付する事業です。」との答弁でした。

次に、「保健福祉総務費の備品購入費、エッグクッションマット購入74万8千円の説明を。」との質疑に対し、「現在のマットは17年間使用しています。安全な安心できる保育用マットを購入します。」との答弁でした。

次に、「健康増進事業費の委託料、健康保持増進事業、186万4千円の詳しい説明を。」との質疑に対し、「週2回若しくは3回、診察終了後に相談事業の展開をし、保健指導の対象者、生活習慣の見直しが必要な方をメインと考えています。次に治療中断者、糖尿病治療を中断した方がいますのでその方々の指導も行います。」との答弁でした。

次に、「医療機関あり方検討事業費の修学助成金の条件についての説明を。」との質疑に対し、「申し込みがあった場合に6月補正まで3カ月分の助成金がないと支払いができないので計上してあります。島内で勤務すれば免除になります。」との答弁でした。

次に「介護サービス等諸費、居宅介護サービス給付費の3千942万9千円が減額となっているが説明を。」との質疑に対し「介護予防の効果があり給付費が減ってきている為、実績に合わせて計上しました。」との答弁でした。

次に「天城保育所費の需用費、修繕料、保育室洋式トイレ改修とあるが他の保育所のトイレ改修は。」との質疑に対し、「洋式トイレへの切り替えです。他保育所についても随時計画的に切り替えていきます。」との答弁でした。

以上で、第3回目の委員会は終了としました。

3月11日、第4回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室において建設課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

建設課の歳入予算総額は、3億8千853万3千円。歳出予算総額は、6億7千459万7千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「空港管理委託費の消火救難業務委託が254万1千円増額になった説明を。」との質疑に対し、「令和元年10月27日より、空港運用時間の延長に伴い

増額となりました。」との答弁でした。

次に、「歳入の国庫委託金の気象業務委託金が174万4千円減額になった説明を。」との質疑に対し、「福岡気象台への気象観測報告がシステム変更により自動で報告することになった為、委託費が減額となりました。」との答弁でした。

次に、「住宅管理費の移転報償費50万円についての説明を。」との質疑に対し、「5件の移転補償費です。名須C団地に4件、老朽化した住宅に住んでいる方1件の移転補償です。2件は町営住宅、3件は民間住宅を探して頂くようお願いをしています。」との答弁でした。

次に、「都市公園事業費の工事請負費6千510万円の工事内容の説明を。」との質疑に対し、「コンビネーション遊具の設置です。現年度でメインの柱（高さ8m）になる部分を造っているので付属する滑り台が2基とボルダリング遊具が1基です。令和2年7月頃の完成予定です。」との答弁でした。

次に「道路維持費の報酬749万8千円について作業員は何名か、また、免許は各種取得済みか。」との質疑に対し、「道路管理作業員は3名で免許は取得済みです。ヘルメットの着用など安全管理を第一に指導していきます。」との答弁でした。

次に「土木総務費、負担金、補助及び交付金の平土野港工事負担金770万2千円の説明を。」との質疑に対し、「平土野港への防潮扉設置の設計を含む工事負担金です。」との答弁でした。

建設課終了後、農政課の審査を1委員欠席のもと行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

農政課の歳入予算総額は、8千956万2千円。歳出予算総額は、3億1千916万6千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「財産収入の鉄骨ハウス骨材売払金の90万円の説明を。」との質疑に対し、「以前、台風により破損した農業センターハウスの骨材売払金です。一般の方へ払下げの計画で、一組単価という形で公募をかけようかと考えています。」との答弁でした。

次に「鳥獣被害対策費、1千362万円の内容について説明を。」との質疑に対し、「イノシシわなの状況が携帯電話へ転送される「ICT捕獲システム」の導入助成100万円、徳之島で実施予定の狩猟免許講習費用の一部助成10万円を計上しています。イノシシ捕獲に対しては、230頭分で前年度当初予算比60万円増額の177万円を計上しています。次に、禁猟期間の捕獲報償として前年度当初予算比100万円増額の300頭分、600万円を町単独事業として計上しています。

イノシシ被害が多く、昨年度の補正予算で新たに緊急対応した、狩猟期間における捕獲報償についても、当初予算で100頭分、150万円を計上しています。また、畑や作物を守るため、イノシシ対策資材補助として電気柵、アニマルネット、金網柵の導入に係る経費補助（50%）を、前年度当初予算比100万円増額の200万円を計上しています。」との答弁でした。

次に「林務総務費の備品購入55万円の説明を。」との質疑に対し、「赤外線付ドローンを購入します。森林の管理などが目的で、災害現場の空中写真撮影、鳥獣被害にかかる調査等にも使用します。」との答弁でした。

次に「林務総務費委託料、里山林機能回復事業582万円の説明を。」との質疑に対し、「町内山手側の農道、町道を計画し実施します。」との答弁でした。

次に「糖業振興費のさとうきび手植奨励金300万円についての説明を。」との質疑に対し、「今年の夏植から補助を開始する予定です。令和2年度分の予算については夏植を50ha、春植を100ha見込んでおります。反当たり2千円の助成を行います。プランター植付をしている方については、これまで通りプランター植付の助成がありますので植付後、領収書を添付して申請という形です。手植は事前の申請をして頂く予定にしております。夏植分については遅くとも6月末までに申請を頂くこととなりますので農政座談会、AYT等で周知を行っていきます。」との答弁でした。

農政課終了後、現地調査を行い、それぞれの所管部署の課長及び担当職員から説明を受けました。

農政課所管のさとうきびイノシシ被害で当部集落の現場確認、農地整備課所管の農業基盤整備促進事業、農道舗装及び水路工事で兼久地区の現場確認、建設課所管の公営住宅建設の現場確認のため西阿木名集落をそれぞれ調査しました。

以上で第4回目の委員会を終了しました。

3月18日、第5回目の委員会を全委員出席のもと、午後3時から委員会室において開催しました。

まず、これまでの審査内容について、再度確認をしたのち、議案第24号から第28号について、採決を行いました。

採決の結果、議案第24号から第28号は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、以上の審査の過程で次のとおり当委員会の意見として集約決定しました。次の5点を委員会の意見として、執行部に申し入れる事が適当であると決定しましたので、議長においてよろしくお取り計らい願います。

1. 道路改良事業推進等においては、事業完了に向けて地権者等の同意を

100%得て、事業を推進すべきである。

1. イノシシの鳥獣被害対策については、さとうきび、バレイショ等、農作物の被害が甚大であり、早急に実効性のある対策を講ずるべきである。

1. 備品管理について、各課で十分に把握をし管理を徹底すること。

1. 新型コロナウイルス対策は、水際対策を強化し徹底した感染防止策を講ずること。

1. 農薬助成、肥料助成等のすべての助成事業は、調査を行うなど助成事業の公平性が保たれるようチェック体制を徹底すべきである。

以上で、建設経済厚生常任委員会の審査の経過と結果の報告を終わります。

**○議長（武田 正光議員）**

以上で、委員長報告は終わりました。

これから、委員長報告に対する質疑を行います。

（「質疑なし」と呼ぶ者多し）

**○議長（武田 正光議員）**

質疑なしと認めます。

これから、議案第24号、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算について討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

**○議長（武田 正光議員）**

討論なしと認めます。

これから、議案第24号、令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決です。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

**○議長（武田 正光議員）**

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第25号、令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

**○議長（武田 正光議員）**

討論なしと認めます。

これから、議案第25号、令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出

予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決です。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

**○議長(武田 正光議員)**

全員起立です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第26号、令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

**○議長(武田 正光議員)**

討論なしと認めます。

これから、議案第26号、令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決です。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

**○議長(武田 正光議員)**

全員起立です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第27号、令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算について討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

**○議長(武田 正光議員)**

討論なしと認めます。

これから、議案第27号、令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決です。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

**○議長(武田 正光議員)**

全員起立。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第28号、令和2年度天城町水道事業会計予算について討論を行いま

す。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

討論なしと認めます。

これから、議案第28号、令和2年度天城町水道事業会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決です。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(武田 正光議員)

全員起立です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

ただいま、総務文教常任委員長報告にありました5件、建設経済厚生常任委員長報告にありました5件、計10件の意見は当議会の意見として決定し、町長に申し入れすることにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、当議会の意見として町長に申し入れすることに決定をいたしました。

△ 日程第6 発議第1号 天城町議会委員会条例の一部を改正する条例について

○議長(武田 正光議員)

日程第6、発議第1号、天城町議会委員会条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について、趣旨説明を求めます。

○6番(大吉 皓一郎議員)

発議第1号についての天城町議会委員会条例の一部を改正する条例についての趣旨説明をいたします。

令和2年第1回臨時会において、天城町課設置条例の一部を改正する条例に基づき、天城町議会委員会条例の一部を改正するものです。ご審議、よろしく願います。

○議長(武田 正光議員)

これから、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

討論なしと認めます。

これから、発議第1号、天城町議会委員会条例の一部を改正する条例について採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### △ 日程第7 議会運営委員会の閉会中の所管事務の継続調査について

○議長(武田 正光議員)

日程第7、議会運営委員会の閉会中の所管事務の継続調査についてを議題とします。

議会運営委員長から会議規則第75条の規定により、お手元に配付してあります、本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

#### △ 日程第8 各常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について

○議長(武田 正光議員)

日程第8、各常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査についてを議題とします。

各常任委員長から会議規則第75条の規定により、お手元に配付してあります、所管事務の調査事項について、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

△ 日程第9 議員派遣予定の件について

○議長(武田 正光議員)

日程第9、議員派遣予定の件についてを議題とします。

お諮りします。議員派遣については、お手元に配付してあります議員派遣予定表のとおり、議員を派遣したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、議員派遣予定表のとおり、議員を派遣することに決定しました。

追加日程をお配りしますので、しばらく休憩します。

休憩 午前11時00分

---

再開 午前11時10分

○議長(武田 正光議員)

休憩前に引き続き会議を再開します。

追加日程についてお諮りします。

お手元に配付いたしました、追加日程第1から第2を日程に追加したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(武田 正光議員)

異議なしと認めます。よって、お手元の日程表のとおり、日程を追加する事に決定いたしました。

△ 追加日程第1 議案第29号 天城町教育委員会委員の任命の同意

## について

### ○議長（武田 正光議員）

追加日程第1、議案第29号、天城町教育委員会委員の任命の同意についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

### ○町長（森田 弘光君）

それでは、議案第29号につきましてご説明いたします。

内容は、天城町教育委員会委員の任命の同意についてでございます。

令和2年3月31日付で1名の教育委員が任期満了となります。新たに教育委員を任命する必要がございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項及び第5項の規定により、議会の同意を求めらるるものでございます。

任命しようとする者の氏名は千葉茂、任命しようとする者の生年月日、昭和37年7月13日、任命しようとする者の住所、鹿児島県大島郡天城町大字天城880番地、任命しようとする者の略歴は別紙のとおりでございます。

なお、委員の任期は、同法第5条の規定により、令和6年3月31日までの4年間といたします。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

### ○議長（武田 正光議員）

これから、質疑を行います。

（「質疑なし」と呼ぶ者多し）

### ○議長（武田 正光議員）

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

### ○議長（武田 正光議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第29号、天城町教育委員会委員の任命の同意について採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

### ○議長（武田 正光議員）

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

△ 追加日程第2 議案第30号 令和元年度天城町一般会計歳入歳出

## 予算補正（第6号）について

### ○議長（武田 正光議員）

追加日程第2、議案第30号、令和元年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第6号）についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

### ○町長（森田 弘光君）

それでは、議案第30号、令和元年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第6号）についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算に207万9千円を追加し、予算総額を63億6千514万6千円に定めようとするものでございます。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症に関連するものでございます。歳入につきましては、国庫支出金207万9千円の増額でございます。歳出につきましては、民生費207万9千円の増額となっております。

なお、繰越事業に児童福祉費125万円を追加し、16件、5億1千535万3千円を令和2年度に繰越事業として行うものでございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

### ○議長（武田 正光議員）

これから、質疑を行います。

### ○10番（松山 善太郎議員）

町長、課長にお願いします。もうちょっと詳しく説明してもらえますかね。例えば、この82万9千円はすぐ払えると思うんですが、年度内で。これはどういった性格のものなのか、消耗品の125万は繰り越しになっていますので、繰越明許になっています。新年度に買うとしても、どのようなのを買うのか、詳しく説明お願いします。

### ○保健福祉課長（碓本 順一君）

お答えいたします。

コロナ対策の一環として、県のほうから通知が来た分になります。

まず、需用費の消耗品なんですが、これは保育所、各保育所の消毒薬とマスクを購入予定といたしております。ただ、消毒については、何とか手配がつきそうなんですけども、マスクについては、ちょっと先が見えない状況ではあります。

負担金補助及び交付金のところですか。小中学校が休校になった翌日から、普段であれば、放課後から、お子さん、預かっているんですけども、朝8時から預かっているのが天城ですね、天城と前野、2カ所でそれぞれ午前中

から預かっていたいただいております。その増額分について、国のほうが費用を見ると  
いうところで計上しているところです。

○10番（松山 善太郎議員）

よくわかりました。了解です。

○議長（武田 正光議員）

ほかに質疑ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者多し）

○議長（武田 正光議員）

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

○議長（武田 正光議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第30号、令和元年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第  
6号）について採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

○議長（武田 正光議員）

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

本定例会に付された事件は、全て終了しました。

これで、本日の会議を閉じます。

閉会 午前11時25分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

天城町議会議長 武田 正光議員

天城町議会議員 上岡 義茂議員

天城町議会議員 松山善太郎議員